

|        |                                |
|--------|--------------------------------|
| 研究課題番号 | 5RL-2301                       |
| 研究課題名  | 日本人成人および小児の曝露係数データベースの構築に関する研究 |
| 研究実施期間 | 令和5年度～令和7年度                    |
| 研究機関名  | 国立環境研究所                        |
| 研究代表者名 | 高木 麻衣                          |

## 1. 評価結果

評価ランク：A

## 2. 委員の指摘及び提言概要

研究対象である製品に関して、適切な頻度での市場流通量調査により、曝露係数の整備を進めてゆく研究計画は、堅実である。さらに、実測調査情報に基づいて、パラベン類などの製品中の化学物質分析を実施することで、製品実使用量に基づく曝露評価・リスク評価の精緻化を予定している点より、当該研究の進展は環境政策に有効な情報を与えるものと判断され、計画通りに進展していると評価する。曝露係数となりうる情報源のとりまとめを当初の提案の通り進めるとともに文献調査では Systematic Review を行うことを期待する。また、今後の大規模調査に向けて、回答に記載された項目についての検討を期待する。